

五浦遊学ルートマップ作成プロジェクト

代表者：人文社会科学部人間文化学科 3年 三上 りか

連携先

株式会社 MAGES.

茨城大学五浦天心記念美術館

北茨城市役所

スを記載したルートマップの作成を行った。

顧問教員

藤原 貞朗（人文社会科学部・教授）

「春草と大観の五浦遊学散歩」について：
遊学ルート内の対象スポット 3箇所すべての写真を「#めいこい茨城大学」を自身のSNS（Instagram, Facebook, Twitter）で投稿し投稿画面を提示するとオリジナルポストカードを手に入れることができる。

参加者

三上 りか（人文社会科学部人間文化学科 3年）

岡山 貴郁（人文学部人文コミュニケーション学科 4年）

埜 拓斗（理学部理学科 2年）

堀部 春花（人文社会科学部人間文化学科 1年）

千葉 望乃子（人文社会科学部人間文化学科 1年）

目的：

本プロジェクトの目的は「明治東京恋伽」とのコラボレーション事業を通して五浦の美術文化及びその魅力を発信する点にある。

主な活動：

「春草と大観の五浦青春散歩」で使用されるルートマップの作成（表面）と、北茨城市から水戸までの観光地を7箇所挙げた観光マップの作成である。

プロジェクトの概要

背景：

現在、ゲームやアニメといったコンテンツと連携した地域活性化事業が増えていることから、茨城大学五浦美術文化研究所を拠点に五浦の文化の発信と地域のブランディングに関わってきた本学で、五浦にゆかりのある菱田春草、横山大観、岡倉天心といったキャラクターが登場する「明治東京恋伽」とのコラボレーション事業が行われた。

内容：本プロジェクトは上記のコラボレーション事業のひとつとして行われた「春草と大観の五浦遊学散歩」で使用される、天心記念美術館から六角堂・天心邸に至るコー

活動日：

基本毎週水曜日で、個々の進捗状況の報告と今後の活動についてのミーティングが主であった。この他に作成したマップの寄贈を行い北茨城市役所に赴いた。

プロジェクトの成果報告

1) 「春草と大観の五浦青春散歩」について

2020年1月9日から1月30日に亘って「春草と大観の五浦遊学散歩」が行われ、そこで本プロジェクトが作成したルートマップが配布された。当初の予定では1月28日

に企画は終了する予定でしたが、好評につき延長された。

SNS では、「楽しかった」、「菱田春草、横山大観、岡倉天心のことをより知ることができてよかった」といった多くの好評の声が寄せられた。

また、2020年1月22日の茨城新聞に、茨城大学と明治東京恋伽のコラボレーション事業についての記事が掲載された。本文中にある「既に多くのファンが展示を見たり、記念撮影をしたりして楽しんでいる。遠く大阪府から訪れた人もいるという。」という文面から、特に明治東京恋伽のファンに対して五浦の魅力や、五浦で暮らした菱田春草、横山大観並びに岡倉天心についての理解を深められたと言える。今回の企画に足を運んでくれた方々が、誰かに五浦での話をすることで、五浦に興味関心を持つ人が増えていくのではないかと期待する。



写真1 実際の新聞記事



写真2 作成したルートマップ表面
 (「春草と大観の五浦青春散歩」にて使用)



写真3 ルートマップ裏面
 (北茨城市を中心にした観光マップ)

2) 北茨城市役所へのルートマップ寄贈について

2020年2月17日に、本プロジェクトが作成したルートマップを北茨城市商工観光課へ寄贈した。寄贈部数は1000部であり、

北茨城市を中心に観光案内所などで配布されることになっている。



写真4 ルートマップ寄贈の様子1



写真5 ルートマップ寄贈の様子2



写真6 プロジェクトメンバー全員と
北茨城市商工観光課担当職員の方

3) 課題と展望について

本プロジェクトは五浦の美術文化及びその魅力を発信するところにある。今回の企画の間だけでは五浦の魅力を伝えるのに十分とは言えない。継続的に五浦の美術文化及び魅力を発信し続けていく必要があると考える。

それに伴い、今後、さらに五浦の魅力を発信するにあたって、本プロジェクトで作成したルートマップが貢献できることを願う。